

ChatGPT に聞いてみた 車種 速度別:実燃費

「自動車の実際に走行した時 最も良い速度と燃費、電費の関係を自動車メーカー車種別で教えて」

ChatGPT:

実際の走行条件における自動車の速度と燃費・電費の関係について、主要な車種別にまとめました。以下のデータは、実走行テストや専門メディアの検証結果に基づいています。

ガソリン車・ハイブリッド車:速度別実燃費

車種	80km/h	100km/h	120km/h	WLTC モード燃費
トヨタ ヤリスクロス ハイブリッド	約 16.2km/L	約 14.0km/L	約 12.0km/L	28.1km/L
ホンダ フィット ハイブリッド	約 14.6km/L	約 13.0km/L	約 11.0km/L	28.8km/L
ホンダ アコード ハイブリッド	約 21.8km/L	約 19.0km/L	約 16.5km/L	22.8km/L

※出典:ベストカーによる JARI テストコースでの定地燃費テスト [自動車情報誌「ベストカー」](#)

電気自動車(EV):速度別電費

車種	80km/h	100km/h	120km/h	備考
日産 アリア B9	約 6.8km/kWh	約 5.4km/kWh	約 4.6km/kWh	速度上昇で電費悪化
BMW i7	約 6.11km/kWh	約 4.98km/kWh	約 4.35km/kWh	高速域でも安定した電費
アウディ e-tron GT	約 5.0km/kWh	約 4.9km/kWh	約 4.9km/kWh	速度による電費変化が少ない

※出典:EV DAYS、EVsmart ブログ、グーネット [EV DAYS | 東京電力エナジーパートナー+2 グーネット+2 グーネット+2](#)

速度と燃費・電費の関係性

- ・ **ガソリン車・ハイブリッド車**:一般的に、燃費が最も良好なのは 60～80km/h の巡航時であり、それ以上の速度では燃費が低下します。特に 120km/h を超えると、空気抵抗の増加

により燃費が大きく悪化します。[EV DAYS | 東京電力エナジーパートナー+1EVsmart ブログ+1](#)

- **電気自動車(EV)**: 低速域(30～60km/h)での電費が最も良好であり、速度が上がるにつれて電費が悪化します。特に 120km/h 以上では、モーターの効率低下や空気抵抗の影響で電費が大きく低下します。